

東経大チャレンジ 2020

2020年。創立120周年に向けて、学生がさらに自信と元気を持てる大学へ。
4つのクオリティを向上させて、実現していきます

EDUCATION QUALITY

〈エデュケーション・クオリティ〉

自ら学ぶ、ゼミする東経大

少人数教育の拡充により
学生の成長の最大化にチャレンジ



CAREER QUALITY

〈キャリア・クオリティ〉

安心の、就職力

ひとりひとりの将来に真正面に向き合う
キャリア支援にチャレンジ



チャレンジする 学生を育てる

学生たちの
潜在能力を最大限に引き出すことが
東経大のミッションです



SUPPORT QUALITY

〈サポート・クオリティ〉

自立を促す、多様な支援

個性に応じた
きめ細やかなサポートにチャレンジ



CAMPUS QUALITY

〈キャンパス・クオリティ〉

環境との共生、地域社会との連携

自然との調和、
地域とつながる大学へチャレンジ

【「潜在能力の最大化」への3段階】

①「はじめて」への挑戦 ▷ ②潜在能力への気づき ▷ ③学生の能力の最大化



EDUCATION QUALITY

ゼミやワークショップを中心とした少人数教育を推進し、学修成果の的確な把握などにより、基礎力から高度な専門的知識までの修得を図る

現在の特色

① **4年間を通した活発なゼミ教育** 「社会科学系ゼミ」と「教養系ゼミ」のいずれも履修でき、多様なテーマから選択可能。海外でのゼミ研修も毎年多数実施

② **4つの学部の連携** 所属学部以外の専門科目も履修可能

③ **正課授業と連動した6つのアドバンスプログラム** 高度な資格や語学力の修得をめざし、卒業に必要な単位としても認定

▶「小規模だが評価できる大学」全国26位、「教育力が高い大学」全国45位(『大学探しランキングブック2017』大学通信)

2017年度の主な取り組み

■ キャリアデザインプログラムの開始(4年間を通じた段階的・継続的な少人数キャリア教育の実施)

■ ゼミとキャリア教育を重点強化する「進一層科目」のスタート

■ キャリア教育・地域貢献活動などの充実を図る「特命講師」制度の新設



CAREER QUALITY

自分を知り、社会を知り、時代を知ることで、これからの社会の変化に対応できる力を育てる

現在の特色

① **特色あるキャリア教育** 自ら将来を切り拓いていくための、社会人としての基礎力を身につけるさまざまな授業を展開

② **1年次から始まる多彩な就職支援** 年間800回以上の就職支援行事を実施

③ **多様な海外研修制度** 海外の大学や企業等を訪問する研修や地域交流プログラム等を実施

④ **充実した資格取得支援** 専門学校と提携したキャリア・サポートコース

⑤ **質の高い就職実績** 就職率94.2%、そのうち、正社員としての採用率は99.2%(2017年3月卒業生)

▶「就職に力を入れている大学」全国26位(『大学探しランキングブック2017』大学通信)

2017年度の主な取り組み

■ 公認会計士試験合格者増加策の実施

■ キャリア教育の専門家による授業時間外のサポート

■ 半期留学制度の導入や外部団体の活用などによる学生海外派遣の拡大



SUPPORT QUALITY

学習の支え、生活の支え、心の支え。学生ひとりひとりの自立性の涵養を目的とした全学的なサポート体制をつくる

現在の特色

① **本学独自の経済支援** 給付型奨学金・特待生制度・授業料減免・海外留学研修費用補助・資格取得講座料補助などの制度による高い給付率

② **きめ細やかな相談体制** 学習センター・学生相談室・グローバルラウンジ・教職ラウンジ・人権相談室など、目的に応じた多様な支援を実施

③ **卒業生による支援** 業界別・地域別就職支援を実施

④ **父母の会による支援** 奨学金・助成金・表彰制度を実施

▶「面倒見がよい大学」全国23位(『大学探しランキングブック2017』大学通信)

2017年度の主な取り組み

■ 学生支援の財政的基盤および学生経済支援制度の強化

■ スポーツ奨励を目的とした支援(陸上競技部の駅伝チーム強化など)[120周年記念事業]

■ グローバルラウンジの多角的な活用

■ 教職ラウンジの活用促進と教職をめざす学生の支援強化



CAMPUS QUALITY

時代と社会の要請に応えるために「環境と共生する大学」「地域と社会に開かれた大学」をめざす

現在の特色

① **自然と伝統の国分寺キャンパス** 「東京の名湧水57選」に選ばれた新次郎池をはじめとして、武蔵野の自然が残る緑に囲まれたキャンパス。教室棟には環境に配慮した設備とともに最新のICT設備を設置

② **最新スポーツ施設の武蔵村山キャンパス** 2015年に全面的なリニューアル

③ **エコキャンパス宣言** 「環境と共生する持続可能な社会の創造」への貢献を使命として2010年に宣言

④ **地域や産業界との交流の「窓口」を開設** 学生・教職員の社会貢献活動を促進する地域連携センター

▶2014年、2015年にグッドデザイン賞を受賞(新図書館など3棟)

▶2017年に東京都歴史的建造物に指定(旧図書館)

2017年度の主な取り組み

■ 「エコキャンパス宣言」の実現に向けた取り組み(「森と水のプロジェクト」「低炭素型キャンパス」の推進など)

■ 武蔵村山キャンパスのスポーツ施設の活用および課外活動の活性化

■ アクティブラーニングの推進に向けたICT利用環境の整備



EDUCATION QUALITY

2018年度

- ダブルディグリー制度(本学と海外協定校の両方で学び、修了時に二つの学位が修得できる制度)の本格的な運用
- 学術フォーラム・国際シンポジウムの定例開催
- コミュニケーション環境を見据えた教育の推進

2019年度

- PBL授業・ワークショップ授業・英語による授業の拡充
- ゼミ活動のさらなる強化(ゼミ研究報告会やゼミ論文集の拡充など)
- オンライン通話を利用した教育活動の拡充

2020年度

- 新学科設置等によるグローバル化の促進
- 国際学生セミナー・国際ワークショップの開催[120周年記念事業]
- 大倉喜八郎(創立者)・東京経済大学・教職員・卒業生・在学生による日本初の試みなどをまとめた『はじめて物語』の刊行[120周年記念事業]
- 「地域と環境の再生と発展—多摩・東京・世界—」をテーマとしたシンポジウムの開催[120周年記念事業]



CAREER QUALITY

2018年度

- 地域の高校と連携した高大接続型のキャリア形成支援の実施
- 学内志塾「大倉進一層キャリア塾」の充実
- 教員採用試験対策の強化

2019年度

- 企業が求めるグローバルスキルの養成を目的としたプログラムの実施
- 地域インターンシップの拡充
- 教職課程における学校ボランティア・学校インターンシップの推進

2020年度

- 海外インターンシップの拡充



SUPPORT QUALITY

2018年度

- 資格取得を目的としたキャリア・サポート講座の受講料免除制度の拡充
- 公務員を志望する学生へのサポートの充実
- 学生のチャレンジ精神を喚起する表彰制度の充実
- 学生のコミュニケーション力を高めるサポート体制の拡充
- 「留学生支援の基本方針」に基づいた支援強化

2019年度

- 学生による学生のためのピアサポートの拡充

2020年度

- 学生の成長の記録を映像化する『学生たちのはじめて物語』の制作[120周年記念事業]



CAMPUS QUALITY

2018年度

- 湧水の「新次郎池」および周辺の魅力化事業の整備計画の策定

2019年度

- 環境・防災に配慮した第2期国分寺キャンパス整備計画の策定

2020年度

- 建設整備実施計画の作成[120周年記念事業]
- 「新次郎池」および周辺の魅力化事業の竣工(野鳥と貴重な植生が楽しめる「東経の森」散策コースの整備など)[120周年記念事業]